

あわら

2013
12

第118号

平成25年12月15日発行



あったまるね かりんて鍋 剣岳かりんて祭 (11月23日)

Contents

- 華やぎのまち あわらへ 2～4
- あわら市料理コンテスト 結果発表 5
- 2013年 あわら市10大ニュース 6～7
- 民生委員・児童委員ご紹介 8
- 除雪作業にご協力ください 9

あわら市の人口

29,688人 (-2)

25年12月1日現在

男 **14,064** 人 (+3)

女 **15,624** 人 (-5)

世帯数 **10,038** 世帯 (+10)

() は前月比

ゆうゆうと 人が輝く いやしと創作のまち



華やぎのまち

あわらへ

「かがやき」「はくたか」「つるぎ」北陸新幹線の列車名も決まり、平成27年3月金沢開業に向けた準備が着々と進められています。

観光地としての変革が求められる今、あわら市が目指す「温泉情緒あふれる華やぎのまちづくり」についてお知らせします。

観光地に求められる変化

北陸新幹線の開業は、東京や北関東、上信越など、これまで交流人口の少なかった地域から新たな観光客を迎え入れることが可能となり、芦原温泉駅には、あわら温泉や吉崎御坊跡、東尋坊、丸岡城、県立恐竜博物館、永平寺など、嶺北北部や奥越に点在する観光地へのゲートウェイとしての役割が期待されています。

近年の旅行形態は、社員旅行などに代表される団体旅行から、少人数のグループや一人旅が主流となっているほか、その多くは中高年、特に女性が中心となっ

ています。

また、旅行の目的も、代表的な観光地巡りから体験や感動を求めるものへと変化しています。

これまでは、福井県観光の宿泊拠点として観光客を受け入れてきたあわら温泉ですが、今後はこのような旅行ニーズや目的に合った滞在型温泉観光地へと脱皮を図ることが求められています。

あわら温泉はどう変わる？

あわら温泉の弱点であった「雰囲気」を改善します。宿泊が主たる目的であったあわら温泉から、観光客の好みに合った「見て、食べて、楽しめる」温泉街を目指します。

このため、あわら温泉湯のまち広場に、温泉を気軽に楽しめる源泉かけ流しの「北陸一上質な足湯」を整備します。

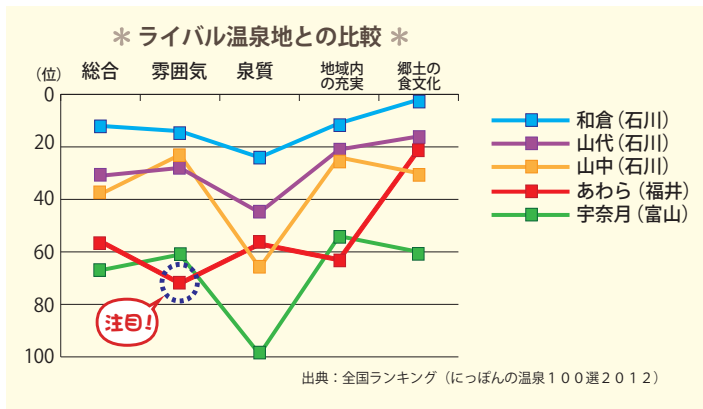
また、市道田中々舟津線には「歩車共存型空間」を、市道中央線や市道芦原三国線には石畳などを活用した温泉情緒あふれる「歩行空間」を確保し、まち歩き

を誘う動線を整備します。

これらの整備に伴い、温泉街の道路の多くが駐車禁止となることから、えちぜん鉄道あわら湯のまち駅南側に、新しく駐車場を整備します。

また、市内数カ所にポケットパークを整備して、憩いの空間を演出します。

さらに、温泉街の老朽化した街路灯のデザインを一新するとともに、環境に配慮したLED照明とします。



和のまちなみ

和の趣漂う温泉情緒

あわら温泉のシンボルロードである田中々舟津線（あわら温泉湯のまち広場～温泉中央交差点）を和の趣あふれるまちなみに改めます。

現在、沿道には「和」を意識した意匠の旅館や店舗が並び、接続する温泉3号線も「和」を意識した道路修景となっています。これを生かし、観光客がまち歩きを楽しむような温泉情緒漂う空間とし、温泉街のにぎわいの創出を目指します。

舗装

車道の舗装材には「和」を意識した茶系の色を使い、歩道にはがたつきの少ない材料を使用します。

歩道と車道の段差をなくすことで、旅行者はもちろん、そこに住むお年寄りやベビーカーを利用する子育て世代に優しい環境を整備します。

温泉スポット

現在、南側に5カ所点在している観賞用の温泉スポットを北側にも配置し、まち歩きの回遊性を高めます。

緑化

旅館の格式を引き立たせ、自然風景の趣が感じられるよう、緑化による雰囲気作りを行います。

街灯

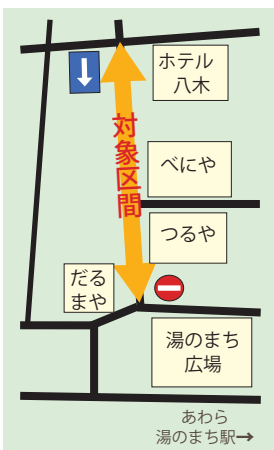
老朽化した街路灯は和の趣のあるデザインに一新するとともに、LED照明を使用。環境保護とコストダウンを目指します。また、旅館や店舗の夜間照明との調和を図ります。

メイン通りを一方通行に

田中々舟津線は、現在2車線の車道になっていますが、歩道がなく、日常的に車が駐車しています。このため、交通量を減らし、安全にまち歩きを楽しめる道路とするため、南向きの一方通行とします。両側を歩道にすることで、安全な歩行空間を確保し、温泉情緒あふれる道路景観を演出します。また、停車帯を3カ所設置し、乗降や荷物の積み降ろしの利便性を確保します。

8月に行った社会実験では、一方通行化によって車の交通量は半減し、歩行者は倍増しました。これを踏まえ、10月に第3回目の住民説明会を開催し、地元住民の皆さんのご理解をいただきました。

工事は、来年3月以降に始まり、北陸新幹線の金沢開業までには完了する予定です。



第3回 あわら市料理コンテスト

バランスお弁当 結果発表！

食に着目した健康づくり事業の一環として、地元食材を使った料理コンテストを開催しました。

「主食・主菜・副菜に配慮したバランスお弁当」をテーマに募集したコンテストには 25 点の応募があり、書類審査を通過した 5 人が、11 月 17 日（日）にあわら市食育スタジオ調理実習室で二次審査にチャレンジしました。調理された作品は仁愛大学教授など 5 人の審査員が試食し、味や食感、食べやすさ、栄養価、地元食材の使い方、全体の完成度などについて審査しました。どの作品もいろいろな工夫がされており、毎日のお弁当作りの参考にできそうなものばかりでした。

審査の結果は次のとおりです。レシピは健康長寿課でお分けしているほか、市のホームページでもご覧いただけます。また、来年 2～3 月ごろには料理教室などで入賞作品をご紹介します。

後援：花咲ふくい農業協同組合・ファーマーズマーケットきららの丘
※ コンテストの食材をご提供いただきました。

問合せ 健康長寿課 ☎ 7 3 - 8 0 2 3

最優秀賞
(大人部門)

(敬称略)

豚肉まきまき弁当
浅野 直美 (舟津温泉)

主な食材
たっちゃんポーク、カブ、
越のルビー、柿、とみつ金時
こだわり
・地元の食材をふんだんに使用
・カラフルに仕上げた



優秀賞
(幼児・小学生部門)

我家のキャラ弁です！
高田 栄子 (中川)

主な食材
大根葉、越のルビー、鶏肉、
とみつ金時
こだわり
おあえを子どもたちに食べやすいよう、じゃこやごま油を加えアレンジ



入賞
(大人部門)

秋のいろどり弁当
志田 尚美 (桐)

主な食材
サケ、柿、レンコン、小松菜
こだわり
・旬の食材を使い、安く、簡単にできる
・主食、主菜、副菜のバランスを考えた



入賞
(大人部門)

地元食材のお手軽お弁当
窪田 典代 (笹岡)

主な食材
越のルビー、とみつ金時
こだわり
・地元の食材を使用
・彩りを考えた
・味のアレンジが利くように考えた



入賞
(中高生部門)

富津産さつまいもポテトサラダ チーズの豚肉巻き弁当
斧 幸恵 (井江蔵)

主な食材
とみつ金時、豚肉、チーズ、
越のルビー、インゲン
こだわり
・栄養バランスに配慮
・地元の食材を使用




足湯

あわらにまた一つ魅力が生まれる

観光客のまち歩きを誘い、あわら温泉の観光地としての魅力をさらに引き上げるため、湯のまち広場に「足湯」を整備します。

湯のまち広場には「藤野厳九郎記念館」や「伝統芸能館」「湯けむり横丁（屋台村）」があります。新たに「足湯」が加わることで、観光客の滞在時間を延ばし、温泉街としての魅力や価値観をさらに高めることが期待されます。

この足湯は、あわら湯のまち駅から見渡せることから、湯けむり立ち上るあわら温泉の新たなランドマークになることでしょう。

外観 伝統芸能館や藤野厳九郎記念館など、周辺の建物との調和が取れるよう、和風でぬくもりのあるデザインに。大正時代に実在した老舗旅館の展望室を再現します。



温泉 2つの源泉をかけ流しで利用。足湯には源泉ごとの温泉と2つをブレンドした温泉の3種類を給湯し、泉質や温度の違いを楽しむことができます。



内装 5つの浴槽を配置し、定員は34人と北陸最大規模です。

浴槽には福井県産の貴重な^{しゃくだにいし}笏谷石を、木材はヒノキを使用することで上質な空間を演出します。

また、温泉が湧出した当時、川舟に湯をためて入浴客に供したという故事にちなんだ「舟の湯」を設置します。女性のための更衣室も完備しています。



湯で楽しむ 足湯につかりながら、観光情報やあわら市のプロモーションビデオなどの映像をお楽しみいただけます。

最後の鬼師・西郡正義氏による「あわら温泉嫁威し伝説」4部作を展示予定です。

これからのあわら
まちなみ整備などのハード面に加え、地元団体によるまちづくりの企画などソフト面からもあわら温泉を盛り上げる事業を進めています。
また、温泉街だけでなく、J R 芦原温泉駅周辺のにぎわい創出に向けたまちづくりも同時進行中です。詳細は広報あわらでご紹介する予定です。

問合せ 政策課 まちづくり推進G
☎ 7 3 - 8 0 0 6

オープン予定 平成26年4月
料金 無料(予定)
※ただし、タオルは有料で販売(予定)



第4位

安全でおいしい給食を届けます 学校給食センター新築移転

(11月)

学校給食センターを新築移転。オール電化を採用した施設の調理能力は1日当たり3000食で、市内全ての小中学校、幼稚園の給食を調理することができます。調理実習や研修が可能な食育スタジオを併設し、食育の拠点としても活用されます。



第5位

市民の声を市政へ あわら市議会議員選挙

(6月)

市制施行後3回目となる市議会議員選挙。定数18人に20人が立候補して選挙戦が行われました。投票率は70.61%で、開票の結果、現職15人、新人3人が当選しました。選挙後招集された臨時議会において、議長に笹原幸信氏、副議長に坪田正武氏が選出されました。



第6位

中国へ届け「惜別」の歌声 紹興市との友好都市締結30周年

(11月)

中国・紹興市と友好都市関係を締結して今年で30周年。紹興市から訪問団を招いて記念式典を行いました。特別アトラクションでは、坂井市三国町出身でシンガーソングライターのヒナタカコさんがご自身の「いずこの空」を中国語で熱唱。芦原中学生も合唱して、あわら市からのメッセージを届けました。

第8位

入場者記録を更新 金津創作の森「蜷川実花展」が好評

(9月)

金津創作の森において、7月20日から9月29日まで企画展「蜷川実花展」を開催しました。写真や映像など、多彩な分野で活躍する蜷川さんの作品が展示されたギャラリーはまさに極彩色の世界。期間中、企画展史上最高となる36800人が来場し、蜷川ワールドを体感しました。



第7位

あわら市の魅力をPR 田中監督PVプロジェクトがスタート

(10月)

映画「利休にたずねよ」や「サクラサク」を手掛けた田中光敏監督に観光プロモーションビデオの制作を委託しました。ドラマ仕立てとなるプロモーションビデオ。市内外から公募した制作委員会も田中監督をサポートしながら、平成27年3月の完成を目指します。

第9位

一層の改革を進めます 第2次行政改革大綱を策定

(3月)

平成24年度から27年度までの行政改革の指針となる第2次行政改革大綱とその実施計画を策定しました。合併から10年を経過する平成26年度以降、国からの支援策も徐々に減少するなど、厳しさを増す行財政環境に備え、一層の改革を進めます。

第10位

よりよい行政サービス提供のため 債権の管理に関する条例を施行

(4月)

市の債権を管理し、よりよい行政サービスを提供するため、債権の管理に関する条例を施行。督促手続や手数料の徴収などについて明らかにしました。条例の施行に合わせて財政部収納推進課に税外債権収納グループを新設。債権の適正な管理に努めます。



あわら市

10

大

ニ

ュ

ー

ス

第1位

北陸新幹線金沢開業に向けて 華やぎとにぎわいのまちづくりに着手

(4月)

北陸新幹線金沢開業まであと1年余り。開業後の交流人口拡大を目指して、芦原温泉街とJR芦原温泉駅周辺の華やぎとにぎわいづくりのための事業に着手しました。温泉街では足湯やメイン道路の整備、JR周辺ではにぎわい交流広場の整備やイベントなどを通して魅力あるまちづくりを進めます(広報特集で紹介)。



第2位

生涯学習とにぎわいの拠点 金津本陣IKOSSAオープン

(7月)

生涯学習複合施設「金津本陣IKOSSA」がオープン。1階に金津図書館、3階に市民文化研修センターを配置したほか、2階の郷土歴史資料館では、国重要文化財の石製装身具類や本陣飾り物を展示。JR芦原温泉駅周辺のにぎわいの拠点として活用が期待されます。



第3位

市民の安全を守ります 嶺北あわら消防署を新築

(4月)

地域消防力の強化を目指し、嶺北金津消防署と芦原消防署を統合して建設を進めていた嶺北あわら消防署が完成。3階建ての庁舎は、災害発生時の指令拠点としてさまざまな機能を有しているほか、あらゆる事態を想定した訓練施設も完備。市民の安全を守ります。



除雪作業にご協力ください！

市では、12月から3月まで、除雪計画に基づき、降雪時の市民の“足”の確保に努めています。気象情報で積雪が予想される場合は除雪体制に入り、幹線道路を中心に緊急度の高い路線から順次除雪を行います。除雪車が通行した後は、玄関先などに雪の固まりが残るおそれがありますが、ご理解をお願いします。

安全かつ効率よく除雪が行えるよう、皆さんのご協力をお願いします。



除雪作業のためのお願い

路上駐車は除雪作業の妨げに・・・

路上に放置された車両があると、除雪作業ができません。路上駐車はおやめください。

屋根雪おろしは一斉に・・・

屋根雪おろしは区や班で申し合わせて、一斉に行ってください。また、道路には投雪しないでください。

こんなところは各区で除雪を・・・

万一の火災に備えて、消火栓や防火水槽付近は各区で除雪してください。また、歩道やごみ収集場所も各区で除雪をお願いします。

赤い旗で目印を・・・

工作物のあるところやごみ収集場所などには赤い旗などの目印を立ててください。

樹木の管理はきちんと・・・

道路際の竹や木が積雪で路上に倒れると、交通や除雪作業の妨げとなります。降雪前に伐採や補強などの適切な処置をしてください。



地域ぐるみで除雪活動を

市では、住民自らが狭い市道や区道などの生活道路の除雪を行っていただけるよう、区が除雪機械などを購入する際の補助や除雪に要する経費の補助を行っています。補助制度を活用し、地域ぐるみの除雪活動推進にご協力ください。

項 目	補助の内容
ショベルなどの除雪適応機械購入	補助率 1/2 (150 万円限度)
小型ロータリー除雪機購入	補助率 30% (50 万円限度)
農業機械アタッチメント購入	補助率 30% (50 万円限度)
道路の除雪に要する経費	補助額 ＝ 単価×道路延長×除雪回

積雪時はマイカーを自粛・・・

積雪期間は、交通渋滞を避けるためにもできるだけ公共交通機関を利用してください。また、除雪車の事故防止のため作業車両前後の歩行や走行にはご注意ください。

スノーボールの設置にご協力を・・・

効果的な除雪作業を行うため、やむを得ず個人の敷地内に赤白のスノーボールを設置させていただく場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

臨時駐車禁止区間を設定・・・

次の区間は、平成 26 年 3 月 31 日まで終日駐車禁止となっていますのでご注意ください。

- 主要地方道芦原丸岡線
(田中温泉薬師神社～二面交差点間 1.3km)
- 県道芦原湯町停車場線
(芦原湯町駅前通り 0.1km)



雪みち情報ネットふくい

県では、県内の路面状況の画像および情報を提供しています。

- パソコン用
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/>
- 携帯端末用
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/k/>



問合せ 建設課 整備管理 G ☎ 7 3 - 8 0 3 1

民生委員・児童委員ご紹介

市内には、63 人の民生委員・児童委員がいます。委員は、住民の生活状況の適切な把握、要援護者に対する相談や支援、福祉サービスの情報提供、社会福祉事業所との連携や支援、関係行政機関とのパイプ役など、社会奉仕の精神に基づき活動しています。

生活をしていく上で困ったこと、子育てをしていく上で不安に感じることなど、日常生活のさまざまな問題は、お近くの民生委員・児童委員にご相談ください。

12 月 1 日の改選により次の皆さんが選任されました。(任期：平成 25 年 12 月 1 日～ 28 年 11 月 30 日)

芦原地区（西部地区） 〈敬称略〉 金津地区（東部地区） 〈敬称略〉

氏名	担当区（数字は班）
山本 孝教	舟津温泉 5～9・13・15～18
二俣 敏行	舟津温泉 1～4・10～12・14
砂田 昌司	二面温泉 1～8
篠崎 和男	二面温泉 9～11
近藤 尚子	二面温泉 12～18
灰原 仁司	二面温泉 19～25
中西 佐保	二面温泉 26～30
伊東 昭六	田中温泉 1～8・14～18
杉本 登美子	田中温泉 9～13・19～22
平野 千代美	東温泉 1～6
上野 義輝	東温泉 7～12
吉川 貴巳子	西温泉
立田 晴夫	舟津
岩本 悦信	二面 7～14・17
新宅 幸子	二面 1～6・15・16、牛山、松影
北風 貴美子	国影、新成
坂井 芳明	井江葭、横垣、宮王
松井 茂樹	重義、番田、田中々、堀江十楽、布目
國重 良治	轟木、新田、東善寺、谷畠、上番、根上り
青池 猛	仏徳寺、御鷹、光明、翠明
田中 ゆう子	中番
北嶋 美智子	下番、玉木
福原 益子	河間、河水苑、宮前公文
村田 秀行	北本堂、角屋、中浜
川端 恵子	北潟東、富津
甚佐 利照	北潟西、赤尾
西野 孝二	浜坂
坂井 悦子	波松、城、城新田、十三、番堂野
主任児童委員	
白越 不朝	芦原地区全域

氏名	担当区（数字は班）
山下 和子	吉崎（岩崎、寺町、中鍛冶、下浜、新用、春日）
山中 春美	坂口、蓮ヶ浦、細呂木、橋屋、樋山
坂下 保子	指中、沢、細呂木駅前
植林 マチ子	滝、青ノ木、宮谷
名倉 恵	山室、高塚
中山 佑一	清王、山西方寺、柿原、山十楽、嫁威
中山 小夜子	日の出
中嶋 秀行	伊井、南稲越、河原井手、池口
竹内 多賀根	古屋石塚、桑原
田川 恵子	清間、矢地、菅野
儲口 幸子	熊坂、下金屋、畝田野々、牛ノ谷
稲木 博実	名泉郷
丸子 要	中川、北野、北、前谷、笹岡、上野
大橋 成孝	東田中、瓜生、南疋田、北疋田、次郎丸、御簾尾
川崎 雅一郎	東山、後山
畑 壽典	清滝、鎌谷、桐、権世、権世市野々
圓道 房子	旭、桜ヶ丘
伊藤 幸子	新富、水口
中本 恵子	天王、中央
堀田 あけみ	十日、脇出、春日
岡田 幸雄	上八日、八日、下八日
布谷 雪枝	坂ノ下
長谷川 郁子	向ヶ丘
橋本 玲子	稲荷山、千束、若葉台
稲田 みつ子	六日
吉田 則子	東
木村 幸子	新
宮崎 清枝	北稲越、榛ノ木原
石谷 金明	古（市姫）
宮川 志づ江	古（大溝）
津谷 紀子	新用、馬場

主任児童委員	
安田 俊雄	金津地区全域
浅野 壽恵	金津地区全域



問合せ 福祉課 地域福祉 G ☎ 7 3 - 8 0 2 0

あわら市発注分 平成 26 年度 競争入札参加資格申請の受け付け（追加）



市が発注する請負（建設工事・業務委託）や物品納入（事務用品・食料品・リースなど）、その他全ての競争入札（見積もり依頼や随意契約を含む）に参加を希望する場合は「競争入札参加資格審査申請書」または「物品等納入に係る申請書」（50万円未満の小規模取引）を提出し、参加資格者名簿に登録することが必要です。

参加を希望する人または業種の追加を希望する人を対象に平成26年度分の追加受け付けを行いますので、受付期間内に所定の書類を提出してください。

すでに平成25・26年度の申請を済ませている人は、今回の申請は必要ありません。

受付期間
平成26年1月14日（火）
～31日（金）9時～17時
（ただし、土、日、祝日を除く）
有効期限
平成26年4月1日
～平成27年3月31日

必要書類

- 【建設工事】
市指定建設工事様式
- 【測量業務等】
（測量・調査、設計
コンサルタント業務）
市指定測量等様式
- 【物品購入等（前記以外の業種）】
市指定物品購入等様式
- 【50万円未満の小規模取引】
物品等納入に係る申請書

※対象は市内の事業所および営業所、個人事業者に限ります。この受け付けは、随時行っています。

提出・問合せ
必要書類を郵送または持参してください。（期間内必着）
〒919・0692
あわら市市姫三丁目1番1号
あわら市総務部監理課
☎73・8009

ご存じですか？ 障害者（児）に対する各種手当

障害児福祉手当
20歳未満で、身体または精神に重度の障害（身体障害者手帳1、2級および療育手帳A1程度）があるため、

手当月額（障害児1人につき）
・1級障害児
5万500円
・2級障害児
3万3330円

特別児童扶養手当
身体または精神に中程度以上の障害（身体障害者手帳1～3級および4級の一部または療育手帳AもしくはBの一部）を有する20歳未満の児童を養育している人に支給します。

※ただし、児童入所施設などに入所している児童は対象になりません。

市では、障害者やその扶養者を対象に各種手当を支給しています。手当を受給するには障害の程度や所得の要件などの条件があり、申請書などの提出が必要です。あらかじめ福祉課へご相談ください。

なお、すでに手当を受給している人は、毎年所得状況届の提出が必要となります。

特別障害者手当
20歳以上で、身体または精神に著しく重度の障害（身体障害者手帳1、2級程度の障害の重複または同等の疾病・精神障害）があるため、日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅の重度障害者に支給します。

※ただし、施設に入所している児童は対象になりません。

手当月額 1万4180円

重症心身障害児（者）福祉手当
身体障害者手帳1、2級または療育手帳AもしくはBの一部の人で、公的年金や特別障害者手当などを受給できない人に支給します。

手当月額 30000円

問合せ 福祉課 障害福祉G
☎73・8020

40～50歳代の「乳がん」が急増！ 乳がん検診実施中！！

福井県では1年間に約300人が乳がんと診断されています。特に40～50歳代の女性に多く見られ、この年代の乳がん発生率は、20年間で約2倍に増加しています。早期に乳がんが見つければ、治療する確率が高いことに加え、がん細胞の固まりだけを切除し、乳房を残す手術で済む可能性が高くなります。

女性なら誰でも乳がんにかかる可能性はありますが、次の人はかかる可能性が高いといわれています。

- ・母親や姉妹が乳がんになった人
- ・肥満ぎみの人
- ・初潮年齢の若い人
- ・閉経年齢の遅い人
- ・出産経験の少ない人
- ・最初の出産年齢が遅い人

次のとおり検診を実施します。積極的に受診してください。ただし、乳がん検診に関する市の助成は2年に1回となります。

集団検診（40歳以上）
事前に問診票を送付しますので、健康長寿課へお申し込みください。

【とき】
平成26年2月7日（金）
13時～14時15分

【ところ】
保健センター

個別検診（40歳以上）
平成26年2月28日まで市が発行した受診券で指定医療機関で受診できます。受診券がお手元がない人は、健康長寿課へご連絡ください。

無料クーポン券
特定の対象者には、乳がん検診が無料で受けられるクーポン券を5月上旬に個別送付していますので、ご利用ください。対象者は、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳（平成25年4月1日現在）の人です。

問合せ 健康長寿課
健康増進G
☎73・8023

農業委員会委員選挙人名簿の 登載申請について

農業委員会委員選挙人名簿は、毎年有権者からの申請（1月1日現在）に基づいて調製します。

対象
市内に住所を有する満20歳以上の人で、次の（1）（2）（3）のいずれかに該当する人は、農業委員会の選挙による委員の選挙権および被選挙権を有しますので、登載申請書の提出をお願いします。

- （1）10a以上の農地につき、耕作の業務を営む者
- （2）（1）の同居の親族またはその配偶者で、耕作に従事する日数がおおむね60日に達した者
- （3）ね60日に達した者、10a以上の農地につき、耕作の業務を営む農業生産法人の組合員または社員で、耕作に従事する日数がおおむね60日に達した者

提出期限
平成26年1月10日（金）

提出・問合せ
農業委員会へご提出ください。申請書は、総務課に備え付けてあるほか、市のホームページからダウンロードできます。

農業委員会（農林水産課内）
☎73・8024
選挙管理委員会（総務課内）
☎73・8004

母子保健推進員の募集

子どもが好きな人や空いている時間を有効に活用したい人は、あわら市の母子保健事業にご協力をお願いします。

活動内容
・育児教室や幼児健診の身体計測の補助
・手作り作品の作成など

活動頻度
月1～2回（2時間程度）

募集人数
5人（70歳以下の人）

※資格不要

任期
平成26年4月1日から2年間

申込み・問合せ
平成26年3月14日（金）までにお申し込みください。

健康長寿課 健康増進G
☎73・8023





左: ニック・マウント / 右: マイケル・シャイナー

ガラスアート展 —現代ガラスの造形美—

と き / 12月21日(土)～2014年1月13日(月・祝)
10:00～17:00(最終入場 16:30)

休館日 / 月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)
年末年始

ところ / アートコア ギャラリー ※入場無料

ガラスアート(ガラス工芸)とは、ガラスを用いた工芸・美術の総称です。ガラス造形・ガラスアートとも呼ばれています。また、制作工法・素材・年代・地域・メーカーなどによって多岐に分類されます。

本展では、1970年代に主としてアメリカで起こったスタジオグラス(現代ガラス・モダングラス)を中心に、創作の森で開催されたグラスワークショップ招待作家の作品の中から「現代ガラスの造形美」をテーマに約15点を紹介します。

冬の企画展 予告

アカリ・イマージュ ～Design the Light～

と き / 2014年1月18日(土)～3月2日(日)
10:00～17:00(最終入場 16:30)

※3月1日(土)・2日(日)は、「**nigt museum**」
開催のため、20:00まで開館延長します。
企画展の最終入場 19:30 まで

休館日 / 月曜日

ところ / アートコア ミュージアム-1、ギャラリー、ホワイエ、野外

観覧料 / 一般 300 円 [200 円]、高校生以下無料

障害者および 65 歳以上の高齢者は 150 円

[] 内は 20 人以上の団体料金

本展は、アカリの自由な表現方法や可能性、新しいアカリデザインを提案する企画展です。光の存在感や美しさ、光によって動かされる人の感情を、個性あふれる照明器具の展示や光のインスタレーションなどで表現し、最新のアカリの使い方や楽しみ方をさまざまな方法で提案します。



© 小西 都 + KIDLABO [左・中] © antymark + grati + trans design [右]

関連イベント「nigt museum」

ライティングデザインや森のライトアップなど、アートコアおよび野外を照明デザイナーとプロダクトデザイナーが光とあかりで演出します。

・と き / 3月1日(土)・2日(日)
17:00～20:00

・ところ / アートコアホワイエ、野外

※詳細については、創作の森ホームページでご案内します。



●年末年始休館日のご案内

金津創作の森 アートコア、創作工房	12月29日(日)～2014年1月3日(金)まで休館
ガラス工房	12月28日(土)～2014年1月3日(金)まで休館
レストラン&ショップアンビション	12月27日(金)～2014年1月6日(月)まで休業

●(公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/> E-mail sousaku@city.awara.lg.jp
●アンビション(レストラン&森の結婚式)月曜休業、祝日の場合は翌日 ウェディング等により貸切の場合があります。ご予約・問合せ アンビション TEL.73-4141

駅前を華やかに

◆11月24日(日) あわら湯のまち駅前



花によって魅力あるまちづくりを目指す「あわら市フラワーサポート協議会」のハンギングバスケット教室が行われました。会員たちは、坂井市出身で花のまちづくりアドバイザーの吉村雅代さんに植え方のコツを教わりながら、ハボタンやパンジーなどを使った冬らしい色合いのバスケットを製作。その後、あわら湯のまち駅前のロータリーや JR 芦原温泉駅前に飾り、駅前を華やかに彩りました。

大きくなってね

◆11月25日(月) 北潟湖



北潟小学校1、2年生の児童16人がフナの子魚放流の手伝いをしました。児童たちは「大きくなあれ」と言いながら、バケツでフナの子魚を北潟湖に放ちました。

北潟漁業協同組合の組合員がホースから大量の子魚を一斉に放流。児童たちは勢いに驚きながらもビニールシートで作られた子魚の滑り台をしっかりと支え、フナの旅立ちを見送りました。

HPのまちかど graffiti ページでは、掲載しきれなかった話題を紹介していますので、ぜひご覧ください。

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！



プロジェクト始動！

◆11月18日(月) 市役所



田中光敏監督が手掛けるあわら市観光プロモーションビデオの制作プロジェクトチームの初会合が開かれました。プロジェクトチームには市内外から28人が参加。あわら市への思いやビデオ制作に向けた意気込みを発表し合った後、今後のスケジュールの確認を行いました。田中監督からもビデオメッセージが届けられ、メンバーはこれから1年間のプロジェクトに胸を膨らませていました。

もうもうとおい立つ大鍋

◆11月23日(土・祝) 劔岳公民館



かりんて祭りでは、名物大鍋の「かりんて鍋」が振る舞われました。県内外から訪れた大勢の人が鍋の前に列を作り、熱々の豚汁を味わっていました。そのほか、新鮮な地元農産物の販売や「劔岳そば」の実演販売、そばの早食い競争、園児たちのステージ発表など多彩なイベントが行われ、来場者は秋晴れの陽気と山里の恵みを堪能していました。

<一般書 文学>

- はなとゆめ (沖方 丁)
- まほろ駅前狂騒曲 (三浦 しをん)
- 蛇行する月 (桜木 紫乃)
- 限界捜査 (安東 能明)
- 潮鳴り (葉室 麟)
- 晩年様式集 (大江 健三郎)
- 独走 (堂場 瞬一)
- 窓際ドクター (川淵 圭一)
- ガンコロリン (海堂 尊)
- 潜入調査 (藤田 宜永)
- 断固として進め (江上 剛)
- 怪物商人 (江上 剛)
- 村上海賊の娘 上・下 (和田 竜)
- 賢者は幸福ではなく信頼を選ぶ (村上 竜)
- 探偵部への挑戦状 (東川 篤哉)
- 新釈にっぽん昔話 (乃南 アサ)
- 名もなき日々を (宇佐 真理)
- こわせない壁はない (鎌田 実)
- かにみそ (倉狩 聡)

<一般書 その他>

- 税金官僚から逃がせ隠せ個人資産 (副島隆彦)
- ゼロ (堀江 貴文)
- 人生はニャンとかなる！ (水野 敬也)
- デジタル写真撮影の教科書 (川合 麻紀)
- きのこで菌活レシピ100(ホクト株式会社監修)
- 地底の科学 (後藤 忠徳)
- 財務省の逆襲 (高橋 洋一)
- 国解による民法のしくみ (神田 将)
- 上大岡トメの常識のアナをふさげ！！(上大岡トメ)
- 名軍師ありて、名称あり (小和田 哲男)
- いちばんよくわかるはじめての皮手縫い (野谷久仁子)

- 天、共に在り (中村 哲)
- エジプト革命 (鈴木 恵美)
- 40代から備える親の介護&自分の介護 (横井 孝治)

- 懐かしくて新しい昭和レトロ家電 (増田 健一)
- 物語ること、生きること (上橋 菜穂子)

<児童書>

- あくたれラルフのクリスマス (ジャック・ガントス)
- さがし絵で発見！世界の国々に10・11 (こどもくらぶ編)

- キタキツネのおかあさん (竹田津 実)
- キタキツネのおとうさん (竹田津 実)
- くしかつさんちはまんいんです (岡田よしたく)
- 水の精とふしぎなカヌー (岡田 淳)
- 黄いろのトマト (宮沢 賢治)
- ぞうはどこへもいかない (五味 太郎)
- おさかないちば (加藤 休ミ)
- ひいきにかんばい！ (宮川 ひろ)
- 神々の午睡 金の歌、銀の月 (あさのあつこ)
- 心をみがくことば論語 (八木 章好)
- だましえだいく (青山 邦彦)
- つんつくせんせいとまほうのじゅうたん (たかどの ほうこ)

- は芦原図書館にあります。
- は金津図書館にあります。
- は両館にあります。



まなびの広場では、生涯学習
など“まなび”に関する話題
をお知らせします！

メタボ・ロコモ予防健康教室

今話題のメタボリックシンドロームと
ロコモティブシンドロームについて、講
義や軽い運動、減塩メニューの調理実習
を行います。

とき 1月16日(木) 9時30分～13時
※受付9時15分～

ところ あわら市食育スタジオ

定員 30人(40歳以上の人)

持ち物 筆記用具、電卓、エプロン、三
角巾、タオル、自宅の味噌汁

※当日は、動きやすい服装でお越
しください。

参加費 無料

申込み・問合せ 1月8日(水)までにお申し込
みください。
健康長寿課
☎7318023

かさじぞうのクリスマス会

読み聞かせサークル『かさじぞう』に
よるクリスマス会を開催します。音楽・歌・
スクリーンありのみんなで楽しめるクリ
スマス会です。事前申し込みは必要あり
ませんので、気軽にお越しください。

とき 12月21日(土)
10時30分～

ところ 芦原図書館 会議室

対象 幼児・小学生(親子、家族でお
越しください。)

内容 ・おもしろ演劇紙しばい「ま
んまるまんまたんたかたん」
「おだんごころころ」ほか
・手あそび
・歌「雪」ほか

問合せ 芦原図書館
☎787246

芦原図書館休館のお知らせ

1月19日(日)から23日(木)まで、蔵書点
検のため休館します。

金津図書館は、通常どおり開館します。

問合せ 芦原図書館 ☎78-7246

子育て支援センターだより



入園前のお子さんと遊びに来ませんか？
子育て支援センターでは、毎日遊び場を開放しています。
お子さんと一緒に遊んだり、育児の話もできますよ！

1月の行事予定

9日(木) 保育カウンセラー巡回相談	10:00～12:00
内容：子どもの言動や遊びに関する相談 講師：保育カウンセラー 五十嵐美根子氏(臨床心理士)	
15日(水) 親子3B体操	10:30～11:30
内容：いろいろな器具を使い曲に合わせて遊びます。 講師：山田和美氏(元教諭)	
17日(金) 簡単おやつ作り	10:45～11:15
内容：30分でできる簡単なおやつを作ります。 講師：子育てマイスター 阪下光代氏	
29日(水) 1月誕生会	10:45～11:15

1月の保育所(園)・幼児園の開放デー

市内の保育所(園)・幼児園の様子を見たり、園児
たちと遊んでみませんか？

■開放時間 9:30～11:00

※時間内であればご自由にお越しください。

■各園の開催日については、裏表紙のくらしのカレ
ンダーをご覧ください。申し込みは不要です。

- ◆ 電話相談・育児相談 ☎77-1163 月～金曜日 9:00～16:30
- ◆ みのにーむ&わいわいの一む開放 月～金曜日 9:00～16:30
- ◆ のびのび子育て相談室(電話相談可) 毎週火曜日 13:30～15:30

申込み・問合せ 子育て支援センター ☎77-1163

毎月25日は
おばあちゃんの味の日

冬至
南瓜



材料 / 5人分

カボチャ : 200g
小豆 : 100g
水 : 適量
砂糖 : 50g
塩 : 小さじ 1/2
醤油 : 少々

栄養 / 1人分

エネルギー : 126kcal
たんぱく質 : 3.9g
脂質 : 0.5g
食塩 : 0.6g

作り方

- ①小豆を軟らかく煮る。
- ②カボチャを2.5～3cm角に切る。
- ③①の鍋に②を入れて、味を調節しながら調味料を少しずつ加え、煮汁がほとんどなくなるまで煮る。

小豆について

小豆は縄文時代の遺跡で使用の跡が見られるほか、古事記にも記載されており、伝統料理や和菓子には欠かせない日本古来の豆です。

小豆の効能は、漢方でも西洋医学でも証明されています。漢方では体の余計な水分を排出し血液を浄化し、腫れ物を消すとされています。科学的にも、皮に含まれる小豆サポニンの利尿作用や血中の余分な脂質を排出する作用が判明しています。



年末年始の業務案内

12月28日（土）から1月5日（日）までの9日間、市の窓口業務をはじめとする各業務を休みます。住民票の写しや各種証明書が必要な人は、早めにご請求ください。

ごみの収集

12月25日（水） 廃プラを臨時収集します。
12月31日（火）～1月3日（金）は休みます。
問合せ 市民生活課 生活・環境 G ☎ 73-8018

粗大ごみの受け入れ

12月30日（月）17:00まで
12月31日（火）～1月5日（日）は休みます。
1月6日（月）通常どおり受け入れます。
問合せ 広域圏清掃センター ☎ 74-1314

証明書自動交付機

12月29日（日）～1月3日（金）は休止します。
問合せ 市民生活課 窓口・年金 G ☎ 73-8014

乗合タクシー

12月29日（日）～1月3日（金）は運休します。
問合せ 市民生活課 生活・環境 G ☎ 73-8017

葬斎場（代官山斎苑）

1月1日（水）～3日（金）は休みます。
問合せ 坂井地区広域連合 ☎ 91-3308

セントピアあわら

年末年始は次のとおり営業時間を変更します。
12月31日（火） 10:00～18:00
1月1日（水） 10:00～18:00
※12月31日～1月1日は喫茶と売店は休みます。
※1月2日（木）以降は通常どおり営業します。
（10:00～22:00）
問合せ セントピアあわら ☎ 78-4126

YONETSU-KANささおか

年末年始は次のとおり営業時間を変更します。
12月31日（火） プール 10:00～21:00
風 呂 10:00～21:00
1月1日（水） プール 12:00～20:00
風 呂 12:00～20:00
問合せ YONETSU-KANささおか ☎ 74-2221

し尿のくみ取り

12月27日（金） 15:50まで受け入れます。
1月6日（月） 8:30から受け入れます。
問合せ さかいクリーンセンター ☎ 72-2200

セカンドライフセミナー

地域力を育むためのセカンドライフセミナーを開催します。元気なシニアの社会参加の参考にしませんか？

とき 12月20日（金）14時～16時10分
ところ 坂井地域交流センターいねす
演題 セカンドライフの社会参加の
すすめ

講師 東京大学ーOG 秋山弘子氏
問合せ 坂井地区広域連合 介護保険課
☎ 72-33305

合同企業説明会

県では、大学・短大・高専・専修学校の学生を対象とした合同企業説明会を開催します。多くの県内企業が集まり、会社情報や採用計画などの最新情報をいち早く入手できますので、就職活動を控えた学生の皆さんは、ぜひご参加ください。詳しい内容は「働くなら、福井」のホームページをご覧ください。

■ふるさと企業魅力発見フェア

対象 大学・短大・高専・専修学校の学生（学年問わず）
※家族や大学関係者、Uターンを
考えている人（既卒者）も参
加できます。

とき 平成26年1月4日（土）
11時～17時
（受付開始 10時30分）
ところ サンドーム福井

その他 参加費無料・事前申し込み不要
問合せ 福井県労働政策課
☎ 20-0390

■ふくいで決めよう

Uターン就職フェア

対象 平成27年3月に大学等卒業予定者、U・イターン就職希望の
の社会人（金沢会場除く）

【金沢会場】

とき 平成26年1月31日（金）
13時～16時45分
ところ 石川県地場産業振興セン
ター

【大阪会場】

とき 平成26年2月2日（日）
13時～17時
ところ OMMビル

【東京会場】

とき 平成26年2月3日（月）
13時～17時
ところ 東京都立産業貿易セン
ター 浜松町館

【名古屋会場】

とき 平成26年2月12日（水）
13時～17時
ところ 愛知県産業労働センター

その他 参加費無料。できるだけ事前
の登録をお願いします（登録
がなくても参加可）。
問合せ 福井県ふるさと営業課
☎ 20-0286

製造事業所の皆さまへ 工業統計調査を実施します

経済産業省では、製造業の実態を明らかにするための工業統計調査を実施します。12月下旬から調査員が各事業所を訪問し、調査票の記入を依頼します。記入された内容は「統計法」により秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

対象 製造業を営むすべての事業所
期 間 12月下旬～平成26年1月

問合せ

コールセンター
（受付時間 9時～19時）
☎ 0120-805-073
平成26年3月20日（木）まで
政策課 企画・広報 G
☎ 73-8005

ソフトバレーボール冬季大会

とき 1月26日（日）9時～
ところ 農業者トレーニングセンター
対象 坂井地区内に在住または勤務
する人

参加費 1チーム2000円
種 目 ・男女混合の部（4人制）
・女性の部（4人制）
・シルバー混合の部（6人制）

申込み・問合せ

1月14日（火）までにあわら市
ソフトバレーボール連盟 三上
☎ 090-2830-6540

嶺北消防組合 消防出初式

1年の無火災を願い、消防出初式を行います。分列行進や一斉放水、消防団による「越前三国鷲隊」の演技などを披露します。お誘い合わせの上、ぜひお越しください。

とき 平成26年1月11日（土）

ところ 9時30分～11時45分
トリムパークかなづ
問合せ 嶺北消防組合消防本部
☎ 51-0119



奥越高原の冬を楽しもう！

とき 1月25日（土）～26日（日）
受付11時～
ところ 福井県立奥越高原青少年自然の家
雪中オリエンテーリング、ジャン
ボタイヤそり、キャンドルナイト、
雪合戦大会など

対象 県内小学4年生以上と中学生
定 員 先着40人
参加費 2200円程度（泊3食など）
申込期間 12月21日（土）～1月10日（金）
申込み・問合せ
電話でお申し込みください。
福井県立奥越高原青少年自然の家
（大野市南六呂師169-8）
☎ 0779-67-1321

学ぶチャンスがここにある 通信制高校で学んでみませんか

多くの中高年の人が道守高校で学んでいます。月に3回程度日曜日に登校し、レポートを提出するというコースです。関心のある人は、個別相談会にご参加ください（要予約）。指定の日に来校できない場合はお問い合わせください。

個別相談会

2月9日（日）、2月23日（日）
3月2日（日）、3月9日（日）
福井県立道守高等学校
問合せ 通信制入学係
☎ 36-1184

県立盲学校幼児・生徒募集

平成26年度入学の幼児・生徒を募集します。

応募資格

【幼稚部】 満3歳～5歳までの幼児

【高等部】

本科普通科・保健理療科
専攻科理療科
・中学校卒業または卒業見込み
・高等学校卒業または卒業見込み

募集期間

1月14日（火）～20日（月）
9時～16時（土日を除く）
2月4日（火）

選考日
福井県立盲学校
問合せ
☎ 54-5280

期間限定！ 体験イベント開催 「見て、ふれて、楽しむ」

セントピアあわらのイベントスペースでは、多彩なイベントが体験できます。

【越前おろしそば打ち体験】

とき 1月～3月
体験料 毎週水曜日（第3は除く）
3000円（1人の場合）
1500円（2～5人の場合
の1人あたり）
※そばせんざい付き

時間 11時～15時（1回60分）
内容 プロの手ほどきを受けながら
のそば打ち体験

【ジェルアート手作り体験】

とき 12月～3月
第2、第4の土・日曜日
※12月は第3、第5の日曜日
体験料 2000円／人
時間 10時～14時（1回30～60分）
内容 ジェルで花やキャンドルなど
を制作

申込み・問合せ

あわら市観光協会
☎ 78-6767



先月4日、徐明光紹興市副市長をお迎えし、あわらしと中国紹興市との友好都市締結30周年記念式典を開催しました。30年というのは県内で一番古く、これに続いた福井県と浙江省との交流も今年20周年です。

この締結が、紹興市出身の文豪・魯迅とあわらし市出身の医師・藤野巖九郎との師弟愛が機縁になったことは、魯迅の小説『藤野先生』が中国の教科書に載っていることでも知られています。



この式典で感動的なシーンがありました。三国町出身の歌手ヒナタカコさんが、外国に行った友を思っ

て作った曲『いずこの空』を、芦原中学の生徒と一緒に中国語で歌ってくれたのです。曲の思いを魯迅と藤

野巖九郎に重ね合わせ、中国語の曲は『惜別』と名付けられました。わずか1カ月の練習にも関わらず、それはそれはすばらしい歌声でした。歌い終わったとき、会場はスタンディングオベーションでした。

帰国を前にした魯迅に藤野先生が贈った肖像写真は、小説の最後で重要な題材として扱われており、現在も上海魯迅記念館に保管されています。写真の裏には、藤野巖九郎の字で「惜別」と書かれています。

市長コラム

気持ちは？ 心もやま？！ ありのままで！！

第76話 惜別

ベビー誕生

H25.11.1 ~ 11.30 届け順 <敬称略>

氏名	性別	お父さん	お母さん	行政区
藤野悠太郎	男	義人	恵	東温泉
吉田 渉航	男	允	千恵美	馬場
坂井 柚月	女	孝治	理恵	蓮ヶ浦
上野功羽雅	男	晃範	幸恵	新
高橋 快成	男	健一	亜里	桜ヶ丘
北 美颯	女	純一郎	愛莉	二面
王 西翰	男	王 鑫	刘 鑫	井江葎
車野 大至	男	健太	友理	向ヶ丘
ZHOU YUXI	女	ZHOU XIAOFAN	ZHENG LIPING	二面温泉
坂本 梨緒	女	隆良	幸恵	東善寺
杉田 颯来	女	和弘	有里	牛山
根本 琴菜	女	年晃	佳代子	二面温泉
佐藤 結斗	男	一也	侑佳	向ヶ丘
金剛 燈凜	女	慶裕	智恵子	蓮ヶ浦
浅川 薫	男	貴幸	有希子	桜ヶ丘

「声の広報」のテープをご希望の人は、あわらし市社会福祉協議会（☎ 73-2253）まで



「市役所ってどんなところ？」「どんな仕事をしているんだろう？」疑問に思ったことはないかな？今月から始まる「市役所探検！広報キッズ」では、市役所の仕組みや仕事の内容を小学生のみんなにも分かるように説明するよ。

第1回 ケーブルテレビ

みんなは、市からのお知らせって見たことあるかな。この「広報あわらし」やインターネットのホームページ、フェイスブックなど、いろんな方法で市の話題やお知らせを見ることができると、その一つにケーブルテレビがあるんだ。

テレビの121チャンネルで放送している「チャンネルあわらし」がそれで、「スタジオあわらし」や「ほっともつとあわらし」って番組から、あわらし市の出来事や話題を見ることができると。

市内で行われたスポーツ大会やお祭りの様子のほか、入学式、運動会といった学校行事なども放送しているから、見たことがある人もいないかな。もしかすると君自身が出ていたかもしれないし、友達や家族が出ている番組を見るのも楽しいよね。

番組は、毎月5日と20日に切り替わるので時間のあるときに見ることができると、放送予定や番組表は市のホームページなどで確認できるよ。ただ、「チャンネルあわらし」を見るためには、ケーブルテレビへの加入が必要なんだ。加入の問い合わせは、さかいケーブルテレビが近所の電気屋さんにしてね。

編集後記

今月から始まった連載コラム「市役所探検！広報キッズ」。子どもたちにも広報紙を読んでもらい、市役所の仕事やあわらし市について興味を持つきっかけになるようにとスタートしました。ぜひご家族みんなで読んでみてください。大人の皆さんも、今まで知らなかったことがあるかもしれませんよ。（ゆ）

1月の老人福祉センター利用日

	百寿苑	市姫荘
6月	一般利用日	
7火	一般利用日	クラブ活動日
8水	北潟・浜坂	
9木		一般利用日
10金	★新郷	一般利用日
14火	本荘	
15水	波松	F
16木	一般利用日	E
17金	★北潟・浜坂	A
20月	山方・里方・温泉	クラブ活動日
21火	一般利用日	★B
22水	新郷	D
23木		金津
24金	★波松	C
27月	一般利用日	
28火	一般利用日	一般利用日
29水	本荘	一般利用日
30木	一般利用日	
31金	★山方・里方・温泉	

★は通所事業です。また、クラブ活動日は入浴できません。

市姫荘利用地区の内訳は次のとおりです。

- A 伊井・清間・矢地・菅野・南稲越・河原井手・池口
- B 古屋石塚・桑原
- C 中川・東田中・瓜生・南疋田・北疋田・次郎丸・御簾尾・北野・北・前谷・上野・劔岳地区
- D 笹岡・熊坂・下金屋・畝市野々・牛ノ谷・名泉郷
- E 滝・青ノ木・宮谷・坂口・蓮ヶ浦・細呂木・橋屋・樋山・細呂木駅前・吉崎地区
- F 山西方寺・柿原・山十楽・指中・沢・嫁威・日の出・清王

リサイクルバンク

ゆずりたい物・ゆずってほしい物がある人は、ご連絡ください。

《ゆずります》クーラーボックス、土鍋、バイク用皿、マッサージチェア、スタッドレスタイヤ（ホイール付き）、犬小屋、ベビーベッド、アイロン

《ゆずってください》チャイルドシート、ジュニアシート、自転車（子ども用）

問合せ 市民生活課 ☎ 73-8017

あわらし



市内に勤務する若者にリレー形式で話を聞きます。先月の赤崎さんからバトンを受け取ったのは、宮腰さんです。

問合せ 観光商工課 商工 G ☎ 73-8030

坂野歯科医院 歯科衛生士

みやごし さとみ

宮腰 識文 さん (32)



坂野歯科医院に勤めて通算10年目。歯科衛生士として診療の補助だけでなく、患者さんが不安なく診療を受けられるように細かい気配りも大切にしている。

患者さんに笑顔で帰ってもらいたい

子どものころから通っていた歯医者さんで働いています。歯科専門学校の臨床実習のときもお世話になりましたが、スタッフが優しく、医院の雰囲気もとても良かったので、ここで働きたいと思っていました。

患者さんが治療を終えて帰るときの笑顔が好きです。緊張した様子で診療を待っている人も多いので、患者さんの様子を気に配り、診察前には声を掛けて、リラックスして治療を受けてもらえるように心掛けています。

育児のために一度退職しましたが、家族の助けもあって復職できました。仕事をすることでリフレッシュして子どもたちと過ごせています。

インタビューの完全版は、市のホームページ（PC用）からご覧ください。スマートフォン、タブレット端末をお持ちの人はこちらから →



坂野歯科医院（あわらし市大溝二丁目34-1）

昨年開業30周年を迎えた坂野歯科医院は、笑顔がすてきで子どもたちにも好まれる坂野先生を中心に、スタッフが仲良く働く明るい歯科医院です。歯医者だからと怖がらないで気軽に来てください。



メール配信サービス

市では、防災情報や若者就活支援、子育て情報など身近で得る情報をメールで配信していますので、ぜひご登録ください。

※パソコンでの登録方法は、市のホームページをご覧ください。

※迷惑メール対策で「受信拒否」の設定を行っている場合は、次のドメインを受信できるように設定してください。

● @otokunet.jp ● @city.awara.lg.jp

災害情報テレフォンサービス

聞き取りにくかった防災行政無線の内容を確認できます。

☎ 0180-99-7000（自動案内）

登録



1月くらしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
毎月第3日曜日の翌日の月曜日は「放課後活動定休日」		市庁舎太陽光パネル発電量 (11月1日～11月30日) 積算発電電力量 943 kWh ↓ (換算すると) CO ₂ 削減量 296kg-CO ₂ ■問合せ 市民生活課 ☎ 73-8018	1元日 官公庁年始休業期間 (詳細は 16 ページをご覧ください。)	2 休日内宮崎病院(春江) ☎ 51-0029 休日日宮崎病院(あわら) ☎ 73-1001 休日外江加納病院(あわら) ☎ 73-1001 休日外江加納病院(春江) ☎ 51-0029	3 休日内加納病院(あわら) ☎ 73-1001 休日外宮崎病院(春江) ☎ 51-0029 休日外宮崎病院(三国) ☎ 82-1002	4 おはなしホイホイ 14:00～14:30 金津図書館
5 市民生活課日曜窓口(証明発行) 8:30～12:00 市役所	6	7 市民生活課延長窓口(証明発行) 19:00 まで 市役所	8 資源ごみ収集日(空き缶・空き瓶・ペットボトル・スプレー缶) 心配ごと相談 13:00～16:00 百寿苑	9 開放デー 9:30～11:00 善久寺保育園、細呂木保育所 もぐもぐ教室 9:30～10:00 保健センター	10 開放デー 9:30～11:00 金津東保育所、金津保育所 脳活性化教室 9:30～11:30 保健センター	11 おはなし会 11:00～11:30 芦原図書館 おはなしホイホイ 14:00～14:30 金津図書館
休日内まつもと耳鼻咽喉科クリニック(三国) ☎ 81-8733 休日内豊田内科医院(春江) ☎ 51-8181 休日外あんなん整形外科医院(春江) ☎ 58-0500	12 市民生活課日曜窓口(証明発行) 8:30～12:00 市役所	13 成人の日 *月地区燃やせるごみ収集日 人権相談 13:30～16:00 セントピアあわら 行政相談 14:00～16:00 セントピアあわら 休日内大嶋医院(三国) ☎ 82-6677 休日内松浦耳鼻咽喉科医院(春江) ☎ 51-1187 休日外国立あわら病院(あわら) ☎ 79-1211	14 市民生活課延長窓口(証明発行) 19:00 まで 市役所 開放デー 9:30～11:00 伊井保養所、北湯幼児園、白藤保育園、妙安寺保育園 行政相談・人権相談 13:30～16:00 社会福祉センター	15 燃やせないごみ収集日 資源ごみ収集日(廃プラスチック) 農地法に基づく許可申請締切日 心配ごと相談 無料法律相談 (要予約) ☎ 73-2253 13:00～16:00 市姫荘 はっぴー教室 13:00～13:30 子育て支援センター	16 開放デー 9:30～11:00 芦原幼児園 年金相談 10:00～15:30 いねす(坂井市)	17 開放デー 9:30～11:00 芦原保育所
休日内青森耳鼻咽喉科医院(あわら) ☎ 77-2277 休日内春江病院(春江) ☎ 51-0029 休日外友田医院(春江) ☎ 51-0343	18 市民生活課日曜窓口(証明発行) 8:30～12:00 市役所	19 市民生活課日曜窓口(証明発行) 8:30～12:00 市役所 家庭の日	20 放課後活動定休日	21 市民生活課延長窓口(証明発行) 19:00 まで 市役所	22 資源ごみ収集日(空き缶・空き瓶・ペットボトル・スプレー缶)	23 3歳児健診 13:00～14:15 保健センター 2歳児歯科健診 14:00～14:15 保健センター
蔵書点検のため、芦原図書館休館						
休日内加納病院(あわら) ☎ 73-1001 休日内藤田神経内科病院(丸岡) ☎ 67-1120 休日外木村病院(あわら) ☎ 73-3323	24 市民生活課日曜窓口(証明発行) 8:30～12:00 市役所	25 結婚相談 13:00～16:00 市姫荘	26 市民生活課日曜窓口(証明発行) 8:30～12:00 市役所	27 結婚相談 13:00～16:00 市姫荘	28 市民生活課延長窓口(証明発行) 19:00 まで 市役所	29 燃やせないごみ収集日 資源ごみ収集日(廃プラスチック)
休日内市立三国病院(三国) ☎ 82-0480 休日内石黒皮膚科クリニック(春江) ☎ 51-6700 休日外市立三国病院(三国) ☎ 82-0480	29 市民生活課日曜窓口(証明発行) 8:30～12:00 市役所	30 心配ごと相談 13:00～16:00 市姫荘	31 心配ごと相談 13:00～16:00 市姫荘	32 3歳児健診 13:00～14:15 保健センター 2歳児歯科健診 14:00～14:15 保健センター	33 開放デー 9:30～11:00 本荘幼児園	34 開放デー 9:30～11:00 本荘幼児園 年金相談 10:00～15:30 いねす(坂井市)
子ども救急医療電話相談 お子さんの急病などで、夜間でもすぐに病院へ行った方がいいのか、翌朝まで様子を见ればいいのか迷ったときに、小児科医が電話でアドバイスをします。 相談時間 毎日 19:00～23:00 ☎ 25-9955 ※慢性疾患や育児相談には応じられません。 ※電話によるアドバイスです。診断や治療ではありません。						
あわらの市の広報 ● ホームページ http://www.city.awara.lg.jp/ 携帯電話用 http://www.city.awara.lg.jp/mobile/i/						
● 広報紙 広報あわら(毎月15日発行) ● 行政チャンネル チャンネルあわら (121ch) ● Facebook ページ http://www.facebook.com/awaracity						